

会計処理10のインストール

Windows7/8/8.1/10 対応です。

(Windows95/98/me/2000/XP/VISTA では動作しません。)

檀家管理Ver. 12と一緒に使用する場合は、檀家管理Ver. 12のインストールを先に行ってください。

◆ インストール ◆

1. ウイルス対策ソフトを一時停止させます。
2. 配布されたCD-ROMをドライブへ入れます。
自動再生メッセージが出た場合、「Asmenu.exe の実行」をクリックし続行して下さい。
「ユーザーアカウント制御」のメッセージが出たら、**【続行】** ボタンをクリックして下さい。インストールメニューが起動した方は 3.へ。
Windows10の場合、画面右に操作選択のメッセージがチラリと出ます。
そのメッセージをクリックすれば、「Asmenu.exe の実行」を選択するメニューが出ます。
3. <CD-ROMのインストール・メニューが自動起動しない場合>
自動表示されない場合、以下の要領で Asmenu.exe(または Asmenu)を起動して下さい
※配布されたCDを入れたCDドライブ名をD:と仮定します。
 - Win10:画面左下のスタートボタンを**右クリック**し、「エクスプローラー」を選択。
 - Win8:画面左下にあるアイコン  をクリック。起動後、左枠内の「コンピュータ」をクリック。
 - Win7:スタートボタン → コンピュータを選択します。
 - ・インストール用CDが入っているD:ドライブをダブルクリック(またはクリック)し、D:ドライブ内のファイルを表示させます。
 - ・表示されている Asmenu.exe(または Asmenu)をダブルクリック(またはクリック)して起動させます。
4. インストール・メニューの「**説明書**」ボタンをクリックして下さい。
画像付きの詳細なマニュアルが表示されます。
これに従って、インストールを行ってください。印刷して、それを見ながら行うと良いかもしれません。

※詳細は檀家管理12と同様です。そちらのマニュアルも参考にして下さい。

※もし「説明書」ボタンをクリックしても表示されない場合、以下の手順で表示させて下さい。

会計処理10のCDがドライブに入っている事を確認し、2.の要領でCD内をエクスプローラで表示します。

「man」フォルダ(黄色のアイコン)をクリック(またはダブルクリック)してフォルダを開きます。

「v10inst_man」(または「v10inst_man.htm」と表示される)を探し、クリック(またはダブルクリック)して表示させます。

■会計処理の情報について

バージョンアップ情報や、機能追加情報、不具合情報は以下のサイトに載せています。情報は随時更新されますので、定期的にご覧下さい。

<http://kosoftware.on.coocan.jp/> (H28より変更になりました)

■使用について

最初にバックアップ処理を実行して下さい。

使用中は、定期的にバックアップを取るよう心がけて下さい。

■バージョンアップについて

3年に1回程度、メジャー・バージョンアップ(CD 配布)を行います。

(使用している Microsoft Office のバージョンアップ期間と同じになります。)

マイナー・バージョンアップ版はインターネット上に公開します。各自、ホームページよりダウンロードしてご使用下さい。

●会計処理10の削除方法

スタートボタン(左下)をクリックし、設定(歯車のアイコン) → アプリ を選択し、「会計処理10」を選択し、「アンインストール」を選択します。

次に、エクスプローラで、会計処理10のインストール先フォルダが残っていないか確認して下さい。残っていたら、フォルダごと削除して下さい。

(初期値: ドキュメント内の ko_kaikei10)

●新しいパソコンや他のパソコンに会計処理を移動する方法

KOsoft のサイト 檀家管理のマニュアル内を参考にして下さい。

檀家管理関係 → 檀家管理マニュアル → ワンポイント内にあります。

●セキュリティー警告のメッセージ画面を出さないようにする

セキュリティー警告のメッセージ画面が出る場合、その解除が可能です。

(トップメニュー → 「オプション」内にある【セキュリティー警告のメッセージ画面の解除】)をクリックして下さい。

トラブル報告

ホームページ内に情報がありません。そちらをご覧ください。

Access ランタイム 64ビット／32ビット版の違い

- 64ビット／32ビット版どちらを使用してもほとんど違いはありません。
- PC内にマイクロソフト Office がインストールされている場合、そのビット数に合わせてインストールして下さい。
(例：Office が 64ビット版なら、Access ランタイムも 64ビット版を)
-

バージョンアップでのデータ引き継ぎについて

- インストール前にCD起動時のメニューにある「**説明書**」を必ず参照下さい。
そこでインストール方法を詳しく説明しています。以下、概略のみ説明します。
『インストール後、会計処理初回の起動時のみ、「**【新規版】【バージョンアップ版】**」の選択画面が表示されます。「**【バージョンアップ版】**」を選択し、処理を続行して下さい。』
- トップメニューの「オプション」 → 「★バックアップ...・バックアップデータを戻す」を実行しても**旧バージョンからのデータを取り込むことはできません。**
※この機能はV10.xx のデータをV10.xx に戻すためのものです。
※V10.00 より前のデータは戻せません。
V10.00 より前のデータを取り込むのは、初回起動時の「バージョンアップ版／新規版」の選択でのみ可能です。
- 「**バージョンアップ版／新規版**」の選択は、会計処理インストール後の初回起動時だけ可能です。
間違った場合は、会計処理をアンインストール後、再インストールして下さい。
(会計処理のインストールフォルダも削除して下さい。)
この時、Access のアンインストールは不要です。